現地参加　　ZOOM参加

会場コード			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
棟		齋藤記念館	2号館																	
教室名			2201	2202	2203	2204	2205	2206	2207	2208	2301	2302	2303	2304	2305	2306	2307	2308	2401	2402
定員			210	210	114	108	108	108	108	108	210	210	114	108	108	108	108	108	210	210
机移動可			可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能
7（火）	午前		OK-1 エレクトロニクスソサイエティプレナリーセッション	B-1A、アンテナ・伝播A	B-1B、アンテナ・伝播B	B-1C、アンテナ・伝播C	C-3/4、光エレクトロニクス/レーザ・量子エレクトロニクス	A-1、回路とシステム	B-10A、光通信システムA/B-13、光ファイバ応用技術	D-9、ライフインテリジェンスとオフィス情報システム	B-12A、パターン認識・メディア理解A/B-12B、パターン認識・メディア理解B	B-3、メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎		B-17、スマート無線	B-11、コミュニケーションクオリティ	B-8、コミュニケーションシステム	C-1、電磁界理論	B-20、無線電力伝送		D-11A、画像工学A
	11時カウント		33	30	46	21	23	26	27	20	19	7		15	11	18	16	32		17
			28	42	20	10	22	6	30	22	13	14		10	5	16	14	25		13
	合計		61	72	66	31	45	32	57	42	32	21		25	16	34	30	57		30
	午後			B-1A、アンテナ・伝播A	B-1B、アンテナ・伝播B	B-1C、アンテナ・伝播C/B-1D、アンテナ・伝播D	C1-2 機械学習と光・IOT技術	A-1、回路とシステム	B-10A、光通信システムA/B-13、光ファイバ応用技術	B-10B、光通信システムB	B-1 モザルのエ程とトレーニングデータの圧縮：DNNの効率的な学習と組み込み実装を目指して	TK-1 企業からの求められる学会への変革～企業イニシアティブ活動の紹介～	B-12、フォトニックネットワーク	B5-4、2030年代を見据えた新しい視点の周波数共用	B1-6 空間共有コミュニケーションを実現する技術動向～密かなコミュニケーションの実現～	C-1、電磁界理論	B-20、無線電力伝送		B-11A、画像工学A
	14時半カウント			28	25	25	26	19	21	25	35	16	10	14	26	27	13	33	30	29
				28	13	9	27	7	18	22	41	12	7	20	14	14	4	29	12	17
	合計			56	38	34	53	26	39	47	76	28	17	34	40	41	17	62	42	46
8（水）	午前		OK-1 論文の書き方講座	B-1A、アンテナ・伝播A	B-1B、アンテナ・伝播B	B-1C、アンテナ・伝播C	C-3/4、光エレクトロニクス/レーザ・量子エレクトロニクス	C-3/4、光エレクトロニクス/レーザ・量子エレクトロニクス	B-10A、光通信システムA/B-13、光ファイバ応用技術	B-10B、光通信システムB	B-12A、パターン認識・メディア理解A	C-13、有機エレクトロニクス	B-12、フォトニックネットワーク	B-17、スマート無線	B-11、コミュニケーションクオリティ	B-8、コミュニケーションシステム	B-3、衛星通信	B-20、無線電力伝送	B-20、情報論的学習理論と機械学習	B-11B、画像工学B
	11時カウント		16	34	41	22	23	32	14	19	28	10	10	17	25	19	23	20	24	23
			67	12	20	19	5	27	3	18	9	9	2	7	7	9	14	31	11	15
	合計		83	46	61	41	28	59	17	37	37	19	12	24	32	28	37	51	35	38
	午後		BT-2 情報指向ネットワーク技術とその応用	B-1A、アンテナ・伝播A	B-1B、アンテナ・伝播B	B-1C、アンテナ・伝播C	C1-2 光エレクトロニクス研究会（OPE）学生優秀研究賞表彰式ー3.4、光エレクトロニクス/レーザ・量子エレクトロニクス	B-16、医用画像	B-10A、光通信システムA/B-13、光ファイバ応用技術	B-10B、光通信システムB	B-12A、パターン認識・メディア理解A	C1-6 最先端光計測とバイオ・医療応用	B1-7 光ネットワークと野の観点から5Gの像及を考える		B-18、リコンフィギャラブルシステム	B1-5 極限環境コミュニケーション ～ こんなところに通信技術！？	B-3、衛星通信		D-20、情報論的学習理論と機械学習	B-11B、画像工学B
	14時半カウント		12	43	56	21	22	25	15	33	30	18	18		12	30	25		20	18
			22	20	25	12	15	7	5	31	9	17	55		18	30	18		14	15
	合計		34	63	81	33	37	32	20	64	39	35	73		30	60	43		34	33
9（木）	午前		プレナリーセッション																	
	午後		SP-2 脱炭素社会に向けた新しいまちづくりと情報通信への期待（仮）	TK-3 教育DX	B5-1、Beyond 5G/6Gに向けたIRS/RIS技術			SP-1 次世代を担う、日本のテックスタートアップ 第2弾	C-14、マイクロ波テラヘルツ光電子技術	D-5、言語理解とコミュニケーション	B-12B、パターン認識・メディア理解B	BCT-1 基礎から学ぶ光通信		B-17、スマート無線	A-4、超音波/A-14、スマートイノフォメダイアシステム	B-15、センサネットワークとモバイルインテリジェンス	B1-1 宇宙活用の最新動向	A-7、情報セキュリティ	D1-2 シミュレーションと機械学習の融合技術	
	14時半カウント		80	36	39				23	32	27	28	31	16	6	30	10	28	22	
			86	26	37			47	27	21	8	118	36	13	8	16	15	9	19	
	合計		166	62	76			47	50	53	35	146	67	29	14	46	25	37	41	
10（金）	午前			B-1A、アンテナ・伝播A	B-1B、アンテナ・伝播B	B-1B、アンテナ・伝播B	C-3/4、光エレクトロニクス/レーザ・量子エレクトロニクス	C-3/4、光エレクトロニクス/レーザ・量子エレクトロニクス	C-14、マイクロ波テラヘルツ光電子技術	D-5、言語理解とコミュニケーション	D-1、コンピュテーション	A-2、情報理論	A-19、ハードウェアセキュリティ	B-9、電子通信エネルギー技術	TK-2 次のパンデミック被害を抑えるにはで～新型コロナウイルス感染症に関する技術開発から～	B-15、センサネットワークとモバイルインテリジェンス	D-8、人工知能と知識処理			
	11時カウント			20	40	8	12	31	11	14	35	12	17	15		29	27			
				17	25	8	16	37	20	6	10	11	10	12		23	20			
	合計			37	65	16	28	68	31	20	45	23	27	27		52	47			
	午後		OK-2 国際会議/論文誌への採択を目指せ ～ISSICにおけるメンターシップ活動の紹介	BC1-1 Beyond5G/6Gに向けたミリ波・テラヘルツ波無線技術の研究開発最新線	B-1、データ工学		C-3/4、光エレクトロニクス/レーザ・量子エレクトロニクス			D-1、コンピュテーション	B-12B、パターン認識・メディア理解B	AI-1 Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年	AI-2 エレクトロニクスのサプライチェーンセキュリティ課題	B5-3、5GHzを支えるエネルギー技術		B-15、センサネットワークとモバイルインテリジェンス	D-8、人工知能と知識処理			
	14時半カウント		7	47	11		28			14	34	21	25	12		31	25			
			6	164	7		40			8	19	26	32	9		13	18			
	合計		13	211	18		68			22	53	47	57	21		44	43			

会場コード			19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
棟		齋藤記念館	3号館									
教室名			3301	3302	3303	3304	3307	3308	3401	3402	3403	3404
定員			192	192	90	90	90	90	192	192	90	90
机移動可			可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能
7（火）	午前		B-5、応用音響	B-6、コンピュータシステムABC	B-14、情報通信マネジメント	C-15、エレクトロニクスシミュレーション	B-14、音声	B-17、バイオメトリクス	B-2、宇宙・航行エレクトロニクス			B-21、マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント
	11時カウント		8	10	14	16	14	12	23			8
			3	3	11	5	3	7	11			1
	合計		11	13	25	21	17	19	34			9
	午後			NDK-1 光の極限性能を生かすフォトニックコンピューティング	BK-2 自然災害に備えたIoT利活用と社会基盤インフラ運用	C-15、エレクトロニクスシミュレーション	A-13、ITS		B-2、宇宙・航行エレクトロニクス	B-19、情報通信システムセキュリティ		B1-8 Smart BANのための短距離無線通信技術
	14時半カウント			24	20	22	17		21	19	14	27
				43	24	5	19		7	4	14	11
	合計			67	44	27	36		28	23	28	32
8（水）	午前		A-10、システム数理と応用		B-14、情報通信マネジメント	N-1、非線形問題	B5-5、雷・環境・光を活用する水中無線技術の展開	A-6、VLSI設計技術	B-2、宇宙・航行エレクトロニクス	A-18、安全・安心な生活とICT	B-18、短距離無線通信	A-8、信号処理
	11時カウント		32		9	23	16	13	24	21	11	14
			3		10	3	13	9	13	4	4	6
	合計		35		19	26	29	22	37	25	15	20
	午後		AK-1 エンターテインメントとシステム数理・制御通信	NB1 次世代ネットワークを支える数理モデルの展開	B-1、ヒューマンコミュニケーション基礎	N-1、非線形問題	AB1-1 強・強・空で活用が期待されるLiDAR技術	AI-1 オープンなハードウェア設計のいま	B-4、環境電磁工学	A-18、安全・安心な生活とICT	D-2、ニューロコンピューティング	A-8、信号処理
	14時半カウント		24	21	6	21	23	26	35	25	16	23
			8	28	0	9	34	32	16	11	3	7
	合計		32	49	6	30	57	58	51	36	19	30
9（木）	午前											
	午後		A-16、高信頼制御通信	N-2、複雑コミュニケーションサイエンス		C-5、機構デバイス	C1-4 ウル トラフライ バンド ギャップ半導体トランジスタの最前線	C1-1 超高感度磁気センサ・計測技術の近況：SQUIDセンサの現在地	B1-2 電磁波を効率的に制御する最新のEMC技術		C-6、電子部品・材料/C-7、磁気記録・情報ストレージ/C-9、電子ディスプレイ	AT-2 信号処理における深層学習の新展開
	14時半カウント		9	24		12	15	16	25		11	17
			5	5		2	21	20	23		4	26
	合計		14	29		14	36	36	48		15	43
10（金）	午前		A-11、思考と言語/A-12、技術と社会・倫理		B-2、ヒューマン情報処理		C-10、電子デバイス/C-11、シリコン材料・デバイス	D-8、超伝導エレクトロニクス	B-4、環境電磁工学		D-10、ディペンダブルコンピューティング/D-13、知能ソフトウェア工学	B-4、福祉情報工学
	11時カウント		3		14		13	22	28		7	5
			3		10		14	6	31		9	16
	合計		6		24		27	28	59		16	21
	午後		AP-1 「使える」機械組織をつくる：2学会機理綱領改訂の現在とこれから		B-2、ヒューマン情報処理		D-23、サービスコンピューティング		B-4、環境電磁工学			B-4、福祉情報工学
	14時半カウント		6		16		6		48			16
			17		10		2		26			12
	合計		23		26		8		74			28

会場コード			29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
棟		齋藤記念館	4号館							5号館			
教室名			4103	4104	4107	4201	4202	4203	4205	5251	5274	5351	5374
定員			191	191	191	135	135	80	129	234	195	234	195
机移動可			可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能	可能
7（火）	午前		D-15、教育工学			B-6、ネットワークシステム	B-6、ネットワークシステム	B7-7、情報ネットワーク		B-5A、無線通信システムA	B-5A、無線通信システムA	C-2A、マイクロ波A	
	11時カウント		29			20	24	11	14	21	18	23	
			12			15	12	2	9	8	6	25	
	合計		41			35	36	13	23	29	24	48	
	午後		D-15、教育工学	C-12、集積回路	B1-9 最新のIT技術を活用したネットワーク運用の技術動向	B-6、ネットワークシステム	B-6、ネットワークシステム	B5-2、Emerging Technologies and Applications for Future Terrestrial and Non-Terrestrial Communication Networks	B1-4 仮想空間を支えるネットワークおよび非集中型コンピューティング技術	B-5A、無線通信システムA	B-5A、無線通信システムA	C-2A、マイクロ波A	B-5B、無線通信システムB
	14時半カウント		31	25	14	22	13	7	13	26	26	36	20
			13	11	18	10	4	1	1	10	8	22	7
	合計		44	36	32	32	17	8	14	36	34	58	27
8（水）	午前		D-15、教育工学	C-12、集積回路	D-7A、媒とバイオサイバネティックス	B-6、ネットワークシステム		B5-2、Emerging Technologies and Applications for Future Terrestrial and Non-Terrestrial Communication Networks	B-7、情報ネットワーク	BT-1 6GとIOTに向けた先進技術		C-2B、マイクロ波B	C-2C、マイクロ波C
	11時カウント		17	24	16	19		11	17	47		29	22
			7	11	6	16		3	8	153		16	10
	合計		24	35	22	35		14	25	200		45	32
	午後		D-3、ソフトウェアサイエンス	C1-5 社会問題を解決するセンシング回路技術	D-7B、媒とバイオサイバネティックス	B-6、ネットワークシステム	B5-6、ネットワーク技術物別ポスターセッション	D-22、クラウドネットワークロボット	A-9、ワイドバンドシステム	B-5A、無線通信システムA	B-5B、無線通信システムB	C-2B、マイクロ波B	
	14時半カウント		16	26	14	21	27	12	24	36	17	34	30
			2	26	6	21		4	10	18	14	24	18
	合計		18	52	20	42	27	16	34	54	31	58	48
9（木）	午前												
	午後		B-19、ヘルスケア・医療情報通信技術	C-12、集積回路		B-6、ネットワークシステム		B-16、インターネットアーキテクチャ		SP-1 Beyond 5G/6G時代に向けた通信・AI・センシング融合技術の最新動向		C-2B、マイクロ波B	
	14時半カウント		24	16		15		10	40			30	
			10	11		14		11	135			19	
	合計		34	27		29		21	175			49	
10（金）	午前					B-6、ネットワークシステム	B5-7、インターネットアーキテクチャ哲学ポスターセッション		B-7、情報ネットワーク	B-5A、無線通信システムA	B-5A、無線通信システムA	C-2B、マイクロ波B	B-5B、無線通信システムB
	11時カウント					15	25		13	26	12	22	14
						14			6	13	10	17	10
	合計					29	25		19	39	22	39	24
	午後					B1-3 レジリエントな社会を実現するネットワーク技術			B-7、情報ネットワーク	B-5A、無線通信システムA	B-5A、無線通信システムA	G1-1 マイクロ波研究会学生研究奨励賞表彰式および受賞者による特別講演	B-5B、無線通信システムB
	14時半カウント					15			22	29	15	14	13
						13			4	14	21	14	7
	合計					28			26	43	36	28	20